

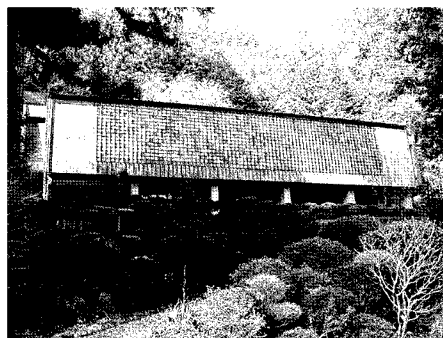
木曾—思い出と文化

善本知孝

ヒノキを彫って作った木曾谷の模型が木曾福島郷土館にある。明治14年の作とあり、まことに木曾が山であるのを強く思わせる。山また山の雨水が谷を下り、集まって木曾川となる。その縁を木曾路がくねる。事情は今も似て、特急「しなの」は時に単線となりながら、谷を擦り抜けていく。山また山を覆う濃緑の衣は森の深さを示すが、暮らしたの気配は谷間の各所にあり、木曾路がかつて国を貫く幹であった歴史を忘却の淵には沈めない。

三五年も昔、わからぬ衝動にかられて道沿いのヒノキ林に入り、巨木の下生えの笹に苦勞してひと山越えた。一〇〇年生ほどの人工林だったが、そんな木が一斉に育つこの地の特異さに心を強く打たれた覚えがある。弥生の始め、稲作が縄文文化をゆさぶりと、照葉樹林は各地で農地となったが、この地では原生の針葉樹林が残った。歴史時代になり、代々の権力者はヒノキの価値を高く評価し、それが住む人の暮らしを支えた。きびしい暮らしにゆとりがでて育った文化に、都から都へ旅する人の残り香が味を付けた。黒が基調といえるほどの、森の暗さが映った、洗練された文化がここにはある。

音楽祭の次の日、高瀬家を訪ねた。森閑として人は見えず、代金をおいて中に入る。藤村ゆかりの品を見、昔泊



木曾福島郷土館
木曾の歴史を物語る貴重な歴史資料が豊富にあり、木曾谷を概観することのできる資料館

まった馬籠の宿や妻籠の景観を思い出しながら出口に向かうと、淡い黒の衣裳を着こなした初老の女性が座っていた。藤村所縁のこの家で出会う日本の女性には、嫌が上にも想いが膨らむ。数分の会話に気品を感じ、強い日差しに廊下に並んだ十年一日の土産を手にした。

西洋音楽は都市には根づいたらしい。誰が気付いたか、それを自然の中に解放するとのアイデアは見事である。自然で一日寛いだ人の耳には、都市では気付かぬ音が聞こえてくる。自然で数日鍛えた奏者には、日頃と違った感性が己の中から現れる。舞台姿は都市とは風情が変わり、聴者の心情をしなやかにする。会場への短い往復も、音楽が喚起した夢をこわさず、眠りに運ぶのを許す。

木曾の自然は山であり、森である。樹冠に広がる展望が見事でも、木曾には高原は似合わない。一日を山で森の静けさに浸り、夜は下って川辺に音を求める。こんな試みから伝統の地に新しい文化が生まれないか、と夢を見る。

来年のパンフレットはあなたの作品で!

「木曾への想い」と「木曾—思い出と文化」は今年の応募作品から掲載させていただきます。来年の音楽祭のために、皆様からの写真とエッセイを募集しております。側面から音楽祭に参加していただきたいと考えております。募集要項は下記のとおりです。

写真：木曾近辺の風景等。カラー モノクロ何れも可。
郵送にて、カメラキ2枚(キャビネ以上の大きさ)をお送り下さい。
エッセイ：木曾に関連した随筆。1,000字程度
郵送・ファクシミリ・e-mail 等でお送り下さい。

締め切り：2002年1月末日必着

作品の送付・応募に関するお問合せ

397-0001 木曾郡木曾福島町5787-3
木曾福島町教育委員会 内 木曾音楽祭事務局
TEL.0264-21-1222 FAX.0264-22-2276
e-mail = music@town.kisofukushima.nagano.jp

過去いずれかの印刷物に掲載されたものは不可。作品を掲載させていただいた方には記念品を差し上げます。尚、いずれの応募作品も返却いたしませんのでご了承下さい。

●木曾音楽祭へは臨時バスをご利用ください。(大人400円 小人200円)

	木曾福島駅発	木曾文化公園着	木曾文化公園発	木曾福島駅着
8月24日(金) 19:00	18:00	18:30	21:00	21:30
8月25日(土) 19:00	18:00	18:30	21:00	21:30
8月26日(日) 15:00	14:00	14:30	17:00	17:30

*木曾福島駅行きバスの発車時刻は、終演時間によって前後致します。

8月23日(木) 7時 前夜祭コンサート

名曲コンサート [司会:服部謙二]
木管五重奏による日本歌曲メドレー
ショパン●舟歌 [若林]
サン＝サーンス●序奏とロンド・カプリチオーソ [久保] 他

8月24日(金) 7時 フェスティバルコンサート I

ラヴェル●クーブランの墓 [佐久間 古部 山本正 吉田 吉永]
ヴェルディ●弦楽四重奏 赤短調 [久保 服部 菅沼 堀]
エルガー●ピアノ五重奏曲 イ短調 Op.84 [若林 川田 小林 市坪 山本裕]
ドヴォルザーク●弦楽五重奏曲 第2番ト長調 Op.77
[加藤 漆原 廣狩 山崎 星]

8月25日(土) 7時 フェスティバルコンサート II

フランセ●八重奏曲 [三界 吉田 山本真 漆原 久保 市坪 堀 星]
シェーンベルク●ピアノ五重奏曲(室内交響曲 A.ウェーベルン編曲)
[寺嶋 佐久間 三界 小林 山本裕]
プーランク●ピアノ、オーボエ、ファゴットのための三重奏曲 [小畑 前田 若林]
ブラームス●クラリネット五重奏曲 口短調 Op.115
[山本正 服部 川田 廣狩 山崎]

8月26日(日) 3時 フェスティバルコンサート III

グノー●小交響曲 変ロ長調
[佐久間 古部 小畑 山本正 三界 前田 吉田 吉永 山本真]
モーツァルト●ピアノ協奏曲 第13番 ハ長調 K.415(室内楽版)
[野島 加藤 服部 市坪 山崎]
ルーセル●ディヴェルティメント Op.6 [寺嶋 佐久間 古部 山本正 吉田 吉永]
メンデルスゾーン●弦楽八重奏曲 変ホ長調 Op.20
[久保 川田 漆原 小林 菅沼 廣狩 堀 山本裕]

交通のご案内

電車(JR特急)ご利用の場合

■新宿から木曾福島
中央本線 塩尻「しなの」中央本線…約3時間20分
新幹線→名古屋「しなの」中央本線…約3時間40分
■名古屋から木曾福島
中央本線……………1時間18分

車ご利用の場合

■新宿から木曾福島
中央自動車道 塩尻IC R19…約4時間
■名古屋から木曾福島
中央自動車道 中津川IC R19…約2時間30分

バスと電車ご利用の場合

■新宿から木曾福島 (往復7,850円!! 約4時間)
京王高速バス松本線 新宿—松本 (往復5,950円)
JR線 松本—木曾福島 (各駅停車) (往復1,900円)
京王高速バス Tel.03(5376)2222